

行政機関等からの受注に関するアンケート調査

I：貴社の概要についてうかがいます。

問1 貴社の本社所在地 ※平成31年1月1日現在

都道府県名：	市区町村名：
--------	--------

問2 会社設立後の営業年数 ※平成31年1月1日現在（1つに○）

1. 10年未満	2. 10年以上30年未満	3. 30年以上
----------	---------------	----------

問3 業種（1つに○）

1. 製造業	2. 運輸業
3. 卸売業	4. 小売業
5. ソフトウェア業又は情報処理サービス業	6. その他（具体的に： _____）

問4 直近の決算期における常時雇用従業者数 ※平成31年1月1日現在（1つに○）

1. 5人以下	2. 6～10人	3. 11～20人
4. 21～50人	5. 51～100人	6. 101人以上

問5 直近の決算期における売上高（1つに○）

1. ～5,000万円以下	2. 5,000万円超～1億円以下	3. 1億円超～3億円以下
4. 3億円超～5億円以下	5. 5億円超～10億円以下	6. 10億円超

問6 貴社において取得している、『全省庁統一資格』について伺います。下記A～Dの4種類それぞれについて、資格を取得している場合、1)に○を付けてください。また、○を付けたものについて、2)に初回資格取得年を記入し、3)営業品目を、「別紙」から、最大3つまで記入してください。また、4)に、貴社が取得している統一資格の競争参加地域について、○をつけてください。

※工事は除きます。

全省庁統一参加資格の種類	1)全省庁統一参加資格の有無 ※取得している場合に○	2)初回資格取得年 ※西暦を記入	3)主な営業品目 ※別紙から番号を選択の上、最大3つまで記入してください ※Dは1つ		
			203	204	205
例) C. 役務の提供	○	1989年			
A. 物品の製造		年			
B. 物品の販売		年			
C. 役務の提供		年			
D. 物品の買受け		年		-	-

<4>競争参加地域（あてはまるものすべてに○）>

1. 北海道	2. 東北	3. 関東・甲信越	4. 東海・北陸
5. 近畿	6. 中国	7. 四国	8. 九州・沖縄

Ⅱ：貴社における行政機関からの受注状況についてうかがいます。

※ここでの「行政機関」とは、国（中央省庁、〇〇局などの支分部局）や地方公共団体（都道府県や市区町村）及びこれらの団体に関連する国立・都道府県立・市区町立の機関、独立行政法人や国立大学法人などをいいます

※「工事」は除きます。

問7 貴社が、行政機関の入札に参加している理由は何ですか（1つに○）

- | |
|---|
| 1. 自社製品・サービスが、行政機関を対象とした仕様であるため（教科書の印刷、行政機関向けのシステムやソフトの開発など） |
| 2. 創業後まだ間もないなどの理由により、自社の知名度が低く、行政機関での受注実績によって、企業としての信頼性を獲得したかったため |
| 3. 取引先を拡大したかったため |
| 4. その他（具体的に _____ ） |

問8 直近（平成29年度）の、行政機関からの受注（落札）実績についてうかがいます。

8-1 貴社における、直近1年間（2017（平成29）年度）の、行政機関からの受注（落札）状況（1つに○）

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 受注（落札）した案件がある | →8-2に進んでください。 |
| 2. 受注（落札）した案件はない | →問9(p.3)に進んでください。 |

8-2 前設問8-1において「1. 受注（落札）した案件がある」と回答いただいた方にうかがいます。

直近1年間の、①受注（落札）件数、②主な発注者、③行政機関からの受注総額と貴社の売上高に占める行政機関からの受注額割合（%）について、それぞれ、下記に回答してください。

<①行政機関からの発注案件の年間受注（落札）件数（1つに○）>

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 年間1～5件程度 | 2. 年間6～10件程度 |
| 3. 年間11～20件程度 | 4. 年間21～50件程度 |
| 5. 年間51件～100件程度 | 6. 年間101件以上 |

<②主な発注者（あてはまるものすべてに○）>

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 中央省庁 |
| 2. 中央省庁の支分部局（関東経済産業局、九州地方整備局、東北農政局など） |
| 3. 都道府県 |
| 4. 市区町村 |
| 5. その他（独立行政法人・国立大学法人、都道府県や市町村立の機関など） |

<③行政機関からの受注総額と、貴社の総売上げに占める割合>

行政機関からの受注総額（数字を記入）	[_____] 万円
行政機関からの受注総額が貴社の年間総売上高に占める割合（1～100を記入）	[_____] パーセント(%)

Ⅲ：行政機関等の見積書の提出、入札への参加や、受注（落札）後の課題や改善点についてうかがいます。

問10 貴社における、今後の行政機関等からの発注案件の対応方針についてうかがいます（1つに○）。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に応札したい | 2. 現状の水準を維持したい |
| 3. 民間受注を伸ばしたい | 4. その他（ ） |

問11 貴社では、過去3年間に、行政機関等の見積書の提出や入札の参加を見送ったことはありますか。見送ったことがある場合は、その理由について、下記からあてはまる番号をすべて選び○をつけてください。見送ったことがない場合は「13」に○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 参加期限までの準備期間が短かったため | |
| 2. 参加資格（区分・等級）を満たしていなかったため | |
| 3. 会社や業務従事者に求められる実績が厳しかったため | |
| 4. 履行期限が短いため | 5. 公告時期が遅かったため（年末や年度末など） |
| 6. 履行に必要な人員確保や体制構築ができないため | 7. 採算が合わず利益確保が困難だったため |
| 8. 業務内容の専門性に対応出来ないため | 9. 業務内容（仕様）が不明確であったため |
| 10. 業務規模が小さすぎた・大きすぎたため | 11. 過年度からの継続的な業務であったため |
| 12. その他（具体的に： ） | 13. 参加を見送ったことはない |

問12 行政機関等へのお見積書の提出や、入札への参加を見送らざるを得ないような事態を減少させるため、発注者側は、どのように、発注方法の改善を行うことが必要と思いますか（あてはまる番号すべてに○）。また、実際にそうした改善がないために履行期間中に問題に直面したことがあれば、具体的な内容やそれを改善するための具体的なご意見を自由にご記入ください

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 仕様の具体化 | 2. 仕様に対する事前相談 |
| 3. 発注時期等の情報の事前提供 | 4. 参加資格の緩和 |
| 5. 納期の柔軟化 | 6. 適切な予定価格の作成 |
| 7. その他（具体的に： ） | 8. 特になし |

<自由記入欄> 履行期間中に問題に直面した例や、改善に関する具体的なご意見

- 例・仕様では、印刷業務の校正回数が明確でなかったが、実際には5回以上繰り返され、人件費がふくらんだ。
 ・印刷物に、仕様がないイラストの挿入を依頼された。著作権上問題があると言ったが、作成を要求された。
 ・イベント開催業務において、急遽会場のスペースが2倍以上に大規模化した。会場キャンセル料や集客パンフ印刷数など集客コストが増加したが、仕様に「〇名程度の会場」の範囲と言われ物件費が増加した。
 ・清掃業務・PCメンテ等の作業場所を本庁舎のみと考えていたが、県内の支局に分散していた。

■最後に：本アンケートにご協力いただいたご担当者の連絡先について、うかがいます。■

貴社名			
所属課		役職・お名前	
電話番号	()	E-MAIL	@

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

回答いただいた調査票は、お手数ですが同封の封筒に入れ、1月25日までに投函いただければ幸いです（切手不要）